

城崎国際アートセンター 2019 (平成 31) 年度アーティスト・イン・レジデンス プログラム

(H31. 1. 7 現在)

No	滞在期間	代表者／団体名	プロジェクト名	分野	国名 (代表者国籍)	滞在アーティスト	内容	備考
1	3月20日(水) ～3月31日(日)	バル リ Val Lee	VX	ダンス	台湾	Val Lee ほか	台湾のアーティスト集団「ゴースト・マウンテン・ゴースト・ショベル・アート・コレクティブ」を主宰するヴァル・リー、バンコクを拠点に活動するサウンド・アーティストの清水宏一、カナダ人美術作家のリアム・モーガンによる国際共同製作のパフォーマンスアート『VX』のクリエイション。台北アートフェスティバル 2020 で初演される。	
2	4月3日(水) ～4月12日(金)	ファイファイ 快 快	新作公演のクリエイション	演劇	日本	北川陽子、大道寺梨乃、野上絹代、山崎皓司、佐々木文美、藤谷香子、加藤和也、河村美帆香 ほか	東京を拠点に活動する演劇カンパニー・快快の滞在制作。「100年後を想像すること」をテーマに創作する新作のクリエイションとして、フィールドワークやディスカッションを予定。秋に横浜で公演を計画している。	
3	4月15日(月) ～4月29日(月)	もりした まき もりした 森下真樹／森下スタンド	ベートーヴェン交響曲 第9番 全楽章を踊る	ダンス	日本	森下真樹 ほか	振付家・ダンサーの森下真樹が2016年から若手ダンサーと取り組むカンパニー「森下スタンド」による滞在制作。「ベートーヴェン交響曲 第9番 全楽章」を若手ダンサーによる群舞として構成・振付する。秋に横浜での公演を計画している。	
4	5月2日(木) ～5月12日(日)	いわいひでと 岩井秀人	未定	演劇 音楽	日本	岩井秀人 ほか	劇作家・演出家・俳優でハイバイ主宰の岩井秀人が、自身の過去作のミュージカル化に取り組むプロジェクト。作曲家、演奏家、俳優らが参加し、「音楽と物語」のワークショップを実施。新しい音楽劇の可能性を模索する。	
5	5月15日(水) ～6月19日(水)	平田オリザ／青年団	リモージュ国立演劇センター附属演劇学校『カガクするココロ』／青年団国際演劇交流プロジェクト 2019・日韓仏合同『その森の奥』	演劇	日本 韓国 フランス	平田オリザ ほか	青年団、韓国・韓国芸術総合学校、フランス・リモージュ国立演劇センター附属演劇学校による国際共同事業。フランス・リモージュ演劇学校の卒業公演として新制作されるフランス版『カガクするココロ』と、日韓仏 3 カ国の俳優が出演することを想定して書き下ろされる、平田オリザの最新作『その森の奥』の2作同時滞在制作。	公募外
6	6月24日(月) ～7月1日(月)	ゆあさえ ま ひろかわたまえ 湯浅永麻、廣川玉枝／ キアスマ実行委員会	XHIASMA-キアスマ	パフォーミング・アーツ	日本	湯浅永麻 廣川玉枝 ほか	ダンサーの湯浅永麻、ファッションデザイナーの廣川玉枝らによるダンスパフォーマンス『XHIASMA-キアスマ』。六本木アートナイト 2018 で披露した作品を、滞在制作を通して発展させ、国内外での上演の可能性を探る。	
7	7月4日(木) ～7月25日(木)	テアトロ インプロヴィーゾ Teatro all' improvviso × コンパニー セマフォール Cie Sémaphore	ファンタスティック! (仮)	演劇 音楽 美術	イタリア フランス	ダリオ モレツティ Dario Moretti ダリオ・モレツティ 並河咲耶 デニス ウォーフェル Denis Woelffel サンドラ デニス Sandra Denis ほか	劇団 Teatro all' improvviso (伊)と劇団 Cie Sémaphore (仏)による、「ファンタスティック」をテーマにした子ども向け舞台作品のクリエイション。古今東西様々な文化に登場する空想の生き物についてのリサーチや滞在中のワークショップなどをインスピレーションに作品を創作する。	
8	7月29日(月) ～8月7日(水)	しばゆきお 柴幸男	読売テレビプロデュース『わたしの星』クリエイション	演劇	日本	柴幸男 ほか	「ままごと」主宰で劇作家・演出家の柴幸男が、2014、17年に東京にて高校生と創作した『わたしの星』を、読売テレビプロデュース公演として関西の高校生を募集して大阪でリ・クリエイションする。公演は8月に開局する読売テレビ新社屋のホールを予定している。	
9	8月14日(水) ～9月9日(月)	平田オリザ／青年団	青年団国際演劇交流プロジェクト 2019『東京ノート・インターナショナルバージョン』	演劇	日本	平田オリザ ほか	第39回岸田國士戯曲賞を受賞した平田オリザの代表作『東京ノート』を日本、台湾、タイ、フィリピン、韓国、アメリカの俳優が出演する新バージョンとして再創作する。利賀村で開催される第9回シアター・オリピックスにて上演される。	公募外
10	9月15日(日) ～10月6日(日)	よこしやすこ 余越保子	シャッフルヤマンバ shuffleyamamba	ダンス	日本	余越保子 ゲルシー ベル Gelsey Bell 砂山典子 ほか	振付家・映像作家の余越保子が女性アーティストの芸の継承について考察するプロジェクト。能の演目「山姥」を題材にしたマルチメディア・パフォーマンス作品として、2017年夏から進めてきたリサーチとクリエイションの最終段階を実施する。	

城崎国際アートセンター 2019（平成 31）年度アーティスト・イン・レジデンス プログラム

（H31. 1. 7 現在）

No	滞在期間	代表者／団体名	プロジェクト名	分野	国名 (代表者国籍)	滞在アーティスト	内容	備考
11	10月9日(水) ～10月21日(月)	にしおかおり とりこうえん 西尾佳織／鳥公園	鳥公園#15『終わりに する、一人と一人が 丘』	演劇	日本	西尾佳織 ほか	劇作家・演出家の西尾佳織が主宰する演劇ユニット・鳥公園による公演に向けたクリエイションのための滞在制作。2018年にKIACでの滞在制作で執筆した戯曲を公演として立ち上げるための稽古を実施。滞在后、愛知、静岡、東京で公演を予定している。	
12	10月24日(木) ～10月31日(木)	とうきょうしおこうじ 東京塩麴	発酵音楽プロジェクト	音楽	日本	額田大志、渡辺南 友、渡 健人、初見元 基、中山慧介、渡辺 菜月、テラ、タカヤマ ハヤ Aokid ほか	作曲家で劇作家・演出家でもある額田大志が主宰する注目のミニマルバンド「東京塩麴」による滞在制作。ダンサーの Aokid をゲストに迎え、演劇とダンスの舞台芸術のアプローチを通して、新たな音楽メソッドの構築を目指す。	
13	11月7日(木) ～11月17日(日)	むかいくもたろう 向 雲太郎／デュ社	舞踏？レクチャーパ フォーマンス	ダンス 舞踏	日本	向雲太郎 湯山大一郎 ほか	長く大駱駝艦の舞踏手として活躍し、現在はデュ社を主宰する舞踏家・向雲太郎による滞在制作。舞踏の歴史・技法・テキスト・映像・身体を用いて「舞踏とは何か？」を観客とともに考えるレクチャー形式のパフォーマンス作品を創作する。	
14	11月20日(水)～ 11月29日(金)	こじりけんた 小尻健太 ×アルディッティ弦楽四 重奏団	未定	ダンス 音楽	日本 イギリス	小尻健太 アルディッティ弦楽四 重奏団 ほか	現代音楽と20世紀音楽に特化した演奏で世界的に著名なカルテット・アルディッティ弦楽四重奏団と、国内外で活躍する日本人ダンサー・振付家の小尻健太による、音楽とダンスのコラボレーション作品のクリエイション。	
15	12月2日(月) ～12月15日(日)	烏丸ストロークロック	『まほろばの景』再創 作プロジェクト	演劇	日本	柳沼昭徳 中川裕貴 ほか	京都を拠点に活動する劇団・烏丸ストロークロックが2018年に発表した『まほろばの景』の再創作プロジェクト。2020年春に予定しているツアー公演に向けて、作品の重要なモチーフの一つである神楽を用いて、その身体性の研究と現代音楽家でチェロ演奏者の中川裕貴の演奏との融合を探る。	
16	12月19日(木) ～12月27日(金)	NPO 法人ジャパン・コン テンポラリーダンス・ネッ トワーク(JCDN)	振付家・ダンサーの ための育成プログラ ム	ダンス	日本	未定	ダンスと社会をむすぶ活動を行うNPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワークによる、振付家・ダンサーのための育成プログラム。経験ある振付家を講師に迎え、そのファシリテートのもとで対話を重視した合宿型ワークショップを実施する。	公募外
17	2020年 1月8日(水) ～1月27日(月)	スー ヒーリー Sue Healey／ 愛知県芸術劇場一横浜 赤レンガ倉庫1号館	【愛知ー横浜】共同 製作プロジェクト 『ON VIEW: Panorama(仮)』	ダンス 映像	オーストラ リア 日本 香港	Sue Healey 湯浅永麻 浅井信好 ほか	オーストラリアを代表する振付家で映像作家のスー・ヒーリーが、映像を介した新たな身体表現を探求するダンス・プロジェクト「ON VIEW」。日本・オーストラリア・香港の国際共同製作で、滞在制作を経て国内外での公演を計画している。	
18	2020年 2月1日(土) ～2月15日(土)	仕立て屋のサーカス	未定	演劇 ダンス 音楽	日本	曾我大穂 ズズキタカユキ 二階堂敦 渡辺敬之 ほか	2014年に結成された音楽家×ファッションデザイナー×照明作家による現代サーカス「仕立て屋のサーカス」による滞在制作。様々なジャンルで活躍するゲストを迎え、身体性と空間性を追求したアプローチを通して、新作のクリエイションを行う。	
19	2020年 2月23日(日) ～3月8日(日)	あおきなおや 青木尚哉グループワー ク プロジェクト	青木尚哉グループワー ーク プロジェクト 2019	ダンス	日本	青木尚哉 ほか	振付家・ダンサーの青木尚哉が、2017年度から若手ダンサーたちと取り組む「青木尚哉グループワーク プロジェクト」の滞在制作。3か年計画の最終年として、3月に東京で予定している公演のためのクリエイションを実施する。	
20	2020年 3月11日(水) ～3月30日(月)	たむらゆういちろう 田村友一郎	未定	現代美術	日本	田村友一郎 ほか	映像・写真・インスタレーション・パフォーマンスなど、多彩な手法を用いて創作を行うアーティスト・田村友一郎の滞在制作。豊岡市内の美術館とKIACを会場に、美術と舞台芸術の領域を横断し、上演芸術の展示の可能性を模索する。	

※ 滞在日程・アーティスト・内容は、変更になる場合があります。